

[002]附属環境工学研究教育センター研究活動報告

<https://doi.org/10.15017/4102258>

出版情報：附属環境工学研究教育センター研究活動報告. 2, 2020-07-31. Center for Research and Education of Environmental Technology, Faculty of Engineering, Kyushu University

バージョン：

権利関係：



編集後記

環境工学研究教育センター研究活動報告第2号をお届け致します。本年は年初より中華人民共和国に端を発する新型コロナウイルス感染症の広がりとともに、我が国でも非常事態宣言が発せられ、大学の教育・研究活動が大幅に制限されたなかで、本報告も当初の予定より大幅に遅れましたが、ようやく出版の運びとなりました。本報告はセンターの概要に始まり、各研究室の研究活動、センターとしての活動、そして研究・社会連携・国際協力・教育活動の業績一覧から構成されています。本報告をご覧になれば、センター発足より2年目を迎え、センターの活動が充実したことをお感じいただけると存じます。

さて今、世界は新型コロナウイルス感染症のパンデミックのさなかにあって、様々な報道や解説番組が放送されております。それらのなかで、今回を第一次世界大戦中のスペイン風邪の流行と比較したテレビ番組を視る機会がありました。そこでは、スペイン風邪流行時の感染症対策の失敗や国家のエゴのぶつかり合いなど、今回と多くの類似がみられることを紹介していました。歴史に学ばず、過ちが繰り返されることを残念に思うとともに、自らも教育・研究において過去を振り返り、反省して学ぶことを忘れないよう自戒させられた次第です。

最後になりましたが、自宅待機など、思うように活動できず、そしてオンライン対応などでご多忙の折、編集作業にご協力いただきました皆様に深く御礼を申し上げます。皆様が本報告をもって御事績を振り返り、さらなるご発展を遂げられることを願ってやみません。

(岡部 記)